

在宅医療の取り組みと課題

つばくろ在宅ケアクリニック

医師 松村剛

在宅医療に取り組んできた 医師が考えたこと

看護師の皆さんにも 考えて欲しいこと

在宅ケアクリニック

- 在宅専門の診療所を始めた動機
- 在宅療養支援診療所とは
- 目指しているものとは

在宅療養支援診療所

- 24時間体制で連絡と往診
- 年中無休
- 訪問看護師、ステーションと連携
- ケアマネージャーと連携
- 家での看取りを支援

在宅医療の対象は

末期がん

認知症

神経疾患

老衰

最高の医療でも
治癒不能の人達

心疾患

呼吸器疾患

脳血管疾患

骨関節疾患
など

現在の患者 25人 (男12 女13)

- がん 5 (末期 3)
- 認知症 8
- 経管栄養 4
- 気管切開 1
- 痰吸引 5
- 麻薬 2
- 酸素 2
- 植物状態 1
- 膀胱カテーテル 5
- 中心静脈栄養 0
- 褥創 2
- インスリン注射 2
- 腎瘻 0
- 人工肛門 1

平成17年度 在宅看取り 10人

末期がん患者について

- 死因の第一位はがんであり、数も多く、特別な病気ではない
- 高齢患者が多く、複数の基礎疾患を抱えている場合もある
- 在宅に移行して、1ヶ月以内で死亡する例が多く、6ヶ月以上の生存例は少ない
- 医療不信で主治医、病院と決別した例が多い
- ほとんどが、そのまま在宅で死亡している

病院の問題点

- 医師の説明が不十分かつ一方的で医療不信を持つ患者・家族が多い
- 患者・家族に寄り添った看護がされていない
- 症状コントロールができていない例が多い
- 患者・家族は不安な状態で放置されている
- 在宅やホスピスの選択肢が説明されていない
- 総合的にもコミュニケーションがとれていない
- これはがん患者に限った問題ではない

在宅ケア・医療のチームアプローチ

在宅患者

ヘルパー

ケアマネージャー

在宅患者
家族

訪問医師

訪問看護師

訪問薬剤師

ケアマネージャー ヘルパー

在宅患者

訪問医師 家族 訪問薬剤師

訪問看護師

歯科医師

保健師

理学療法士 など

在宅ケアの基本

1. ベッド マット 車椅子
2. 栄養
3. 排泄
4. 環境 保清 口腔ケア
5. 医療

在宅医療の実践指針

1 安定した状態を維持できるようにする

在宅患者に多くみられる、呼吸器感染症、
尿路感染症、消化器疾患、皮膚疾患、
心不全を予防する

発症した場合には、早期に診断・治療する
これができない場合、在宅は不可能

在宅医療の実践指針

2 安心して療養できるようにする

痛み、苦しみ、発熱、不安などの不快な症状をできるだけ緩和し、安心して療養を続けることができるようにする

患者・家族には、不安が必ずあります
不安を理解して、適切に対応してください

在宅医療の実践指針

3 家族へのケアを忘れてはならない

患者に対する診療の他、介護者や家族に対する説明、指導、教育、相談、医療等も、大切な仕事です

評価すること、誉めること、無理をさせず、時には息抜きさせることなども必要です

在宅ホスピスの実践指針

通常の在宅医療と基本的には変わらない
状態に応じて訪問を多くし、変化に対応する
症状のコントロールは最重要である
できるだけ患者・家族の希望に添うこと
残り少ない時間をできるだけ有意義に

在宅ホスピスの条件

- 1 医師による症状コントロールができています
- 2 家族・患者が病状を理解して望んでいる
- 3 看護師による在宅療養指導ができています
- 4 在宅で診てくれる医師・看護師がいる
- 5 介護保険が利用できる

1 2 3 4 は絶対条件

在宅ホスピスの準備

- 1 症状コントロールができているか
- 2 家族・患者の意思を確認できているか
- 3 在宅療養指導ができているか
- 4 在宅で診てくれる医師・看護師がいるか
- 5 ケアマネージャーがいるか

1 2 3 4 は絶対条件

患者・家族に寄り添ってみよう

患者・家族
の思い

遠慮

本音

入院したくない
できるだけ
家にいたい

家族に
迷惑を
かけたくない

愛情

できるだけ
のことを
してあげたい

患者・家族
の思い

仕方がない
入院するしか
ないのか

不安

家で見る・
看てもらうのは
不安だ

どうしたら
よいのか
わからない

犠牲

混乱

がん？

入院したくない
できるだけ
家にいたい

家族に
迷惑を
かけたくない

死ぬの？

できるだけ
のことを
してあげたい

看護介入

仕方がない
入院するしか
ないのか

どうしたら
よいのか
わからない

お金は？

家で見る・
看てもらうのは
不安だ

現実？

知識不足よりも センスの問題が大きい

自分が受ける看護を想像できているか

病院業務に流されるだけでいいのか

看護師としての使命と誇りは？？？

私たちが
目指しているもの

患者・家族が日々を安心して過ごせる

家族の絆を強くする

感謝の心をもってお別れできる